

## 平成 30 年度 第 6 回熊本県臨床検査技師会常務理事会 議事録

日 時： 平成 30 年 9 月 11 日（火）19：00～21：10

場 所： 熊本大学医学部附属病院 中央検査部 カンファレンスルーム  
（熊本市中央区本荘 1-1-1、TEL：096-373-5607、FAX：096-373-5687）

出席者： 田中、松本、福吉、今田、逢坂、西村、野中、大塚、富田、井島、竹内、田上

### <報告事項>

1、会長報告；日臨技・九州支部関係 医療法改正対策セミナー 福岡県臨床衛生検査技師会（9/15）

2、各部報告

- ・総務（野中）：日臨技及び他団体等との連絡、会員動向
- ・広報（富田）：ニュース版の発行・発送、発行部数削減の取り組み
- ・組織（竹内）：会員名簿発行準備
- ・渉法（逢坂）：平成 30 年度賛助会員募集 発行誌広告募集
- ・事業（井島）：精度保証研修会（学術部合同開催）9/28

精度管理調査進捗状況 10/15 試料作製 10/16 配付予定、9 月末申込み〆切。

- ・学術（今田）：「くまもと医学検査」現在、4 編の投稿予定 健康フェスティバル肝炎コーナーの医師、肝疾患コーディネータの派遣調整
- ・生涯教育（大塚）：生涯教育研修会等の開催・参加登録
- ・経理（田上）：通常経理報告 愛媛県臨床検査技師会への義捐金送付。
- ・特別事業（西村）：法人報告書 一部書類漏れ、近日中に再提出予定。

多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会 8/18・19 22 名参加 アンケート集計結果報告

3、検体採取等に関する厚労省指定講習会受講状況 熊本県 71.6% 福岡会場追加 2019. 2. 23-24

4、医保福団体協議会：第 12 回熊本県医保福連携学会開催 2019 年 2 月 17 日（日）

5、第 53 回日臨技九州支部 医学検査学会 担当県 大分 ビーコンプラザ 2018 年 10 月 6 日・7 日

九州支部会議 2018 年 10 月 5 日（金）田中、福吉、野中参加予定

6、DVT 検診（KEEP プロジェクト）：日程変更 11 月 4 日（日）10 時～16 時 益城町木山仮設団地

スタッフ募集（下肢エコー 8 名、採血 4 名） 遠隔診断検診 2 名

7、市民健康フェスティバルの催事（2018 年 10 月 21 日）準備状況について

肝炎コーナーは、医師と看護師（各 1 名）が参加予定。スタッフはニュース版で募集中。

8、熊本県技師会リーダー育成研修会 2019 年 1 月 20 日

9、第 51 回熊本県医学検査学会 担当 県南地区 学会長 水俣医療センター 麻生技師

地区懇談会：10 月 27 日（土）水俣市にて開催

10、熊本シティ FM「健康サロン」（12/19 アルコール遺伝子：笹田技師、12/26 インフルエンザ：逢坂理事）

11、その他

特になし

### <協議事項>

1. 熊本県歯科衛生士会から高齢者に対する口腔ケア・訪問歯科衛生士等の研修会講師依頼について

日程：①2018 年 10 月 14 日（日）14 時～15 時（熊本市歯科医師会）

②2018 年 11 月 18 日（日）14 時～15 時（天草）

上記の日程で熊臨技へ依頼があった。今田部門長から各部門長へ打診しているが、期日が迫っていることもあり、今回は済生会熊本病院の技師にお願いすることとなった。

## 2. 検査と健康展 日程および場所の調整

11/17（土）イオンモール熊本で開催予定。機器等は熊保大より借用し、スタッフはニュース版で募集中（11/9〆切）。内容は、血管年齢、骨密度測定、乳がんモデル触診、肝炎啓蒙活動、体組成ほか。

## 3. 医療法改正対策セミナー開催について

県南地区や一部の施設では標記について勉強会や業者によるセミナーが開催され、また、福臨技でも計画されている（会長報告参照）。熊臨技でも会員向けに早めに情報提供すべきとの意見があり、11/10（土）に計画することとなった。場所と時間は未定。なお、同日に理事会と施設連絡責任者会議も開催する。福臨技のセミナー参加者が中心となって内容を検討することとなった。

## 4. 第54回日臨技九州支部 医学検査学会について

日程：2019年11月2日（土）3日（日） 会場：熊本城ホール

学会サポートセンターの主導で準備中。学会PR用名刺作成および学会用口座を開設する。内容については、第53回（大分）をベースに検討していく。

主な内容（意見）：シンポジウムの特別企画「災害」、「ハラスメント」「コーチング」など  
市民公開プログラム「こうのとりのゆりかご」など

常務理事が中心となって、各部（総務、経理、渉外・展示、広報、学術、施設）の準備を進める。また、それぞれの補佐については理事が選任する。

なお、第53回医学検査学会（大分）には、次年度開催県としてPRブースを設置するとともに懇親会でのアナウンスを行う予定である。

以上

平成 30 年 10 月吉日

会員各位

第 51 回熊本県医学検査学会  
学会長 麻生 靖子

## 第 51 回熊本県医学検査学会演題募集のお知らせ

初秋の候、会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
第 51 回熊本県医学検査学会の一般演題を下記の要領で募集いたします。日頃の研究成果や  
貴重な症例などありましたら、今学会にてぜひご発表ください。また、優れた演題につい  
ては優秀演題賞を授与いたしますので、奮ってご応募ください。

記

### 一般演題募集要項

1. 演題受付期間

平成 30 年 10 月 1 日～平成 30 年 11 月 30 日

2. 抄録受付期間

平成 30 年 12 月 1 日～平成 31 年 1 月 31 日

3. 抄録入力様式は、熊臨技 HP をご覧ください。

4. 発表形式は全て液晶プロジェクターによる口演形式とします。

スライドは、Microsoft Windows Power Point 2010～で作成してください。

5. 申し込み先

学会学術部担当 古閑 裕久

国保水俣市立総合医療センター 診療技術部 臨床検査科

TEL 0966-63-2101 (内線 293)

E-mail minamata-sic09@cb.wakwak.com

演題申し込みは E-mail でお願ひします。件名には必ず「県学会演題申し込み」とご記入く  
ださい。

平成 30 年 10 月 吉日

会員各位

輸血細胞治療部門

部門長 吉田 雅弥

輸血細胞治療部門研修会のご案内

謹啓

各会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、輸血細胞治療部門におきまして、平成 30 年 11 月の輸血研修会を下記日程にて開催を予定しております。今回の内容は前回参加者から好評であった「**症例検討会(グループディスカッション)**」を予定しております。新人技師やベテラン技師、当日直のみ担当する技師および輸血症例を多くこなす施設から、輸血業務があまりない施設をランダムにグループ分けして答えを導き出してもらう予定にしております。

また、各グループに認定輸血検査技師を配置し、アドバイス役として参加してもらいます。

**今回はE-mailでの事前申し込み制とします(申し込み無しの当日参加は人数に限りがありますので、ご注意ください)**。11/9(金)締切りですので早めの申し込みをお願いいたします。

謹白

記

【日時】 平成 30 年 11 月 17 日 (土) 14 : 00 ~ 16 : 00 (13 : 30 ~ 受付開始)

【場所】 熊本赤十字病院 研究・研修センター 5 階 505・506 視聴覚室

【参加費】 会員 (入会申請中) 無料 (非会員 3000 円)

【締切】 平成 30 年 11 月 9 日 (金)

【申込み連絡先】 熊本赤十字病院 検査部 田中 希歩

**E-mail : [tanaka.kiho.mo@kumamoto-med.jrc.or.jp](mailto:tanaka.kiho.mo@kumamoto-med.jrc.or.jp)**

【申込要領】 申込みの際は、**件名に「11/17 輸血研修会」、本文に「施設名」「所属」「受講者氏名」「技師年数」「輸血業務の頻度 多い・普通・少ない (ご自身の感覚で結構です)」を記載して下さい**。送信後、1 週間経っても返信がない場合は、お手数ですが上記連絡先までご連絡下さい。

【症例 1】 徳永 さやか 技師 (JCHO 人吉医療センター)

【症例 2】 岩崎 李歩 技師 (JCHO 人吉医療センター)

【症例 3】 岩崎 晃史 技師 (天草地域医療センター)

問い合わせ先 熊本赤十字病院 検査部 吉田 雅弥

TEL : 096-384-2111 (内線 6371)

Mail : [m-yoshida@kumamoto-med.jrc.or.jp](mailto:m-yoshida@kumamoto-med.jrc.or.jp)

以上

## 第13回九州遺伝子診断研究会

テーマ「ゲノム医療の実施を見据えた臨床検査における遺伝子診断」

開催日時・場所 2018年10月27日(土) 熊本県医師会館 6F 大会議室

開催時間 世話人会 : 12:00~12:45 3F 研修室

研究会 : 13:00~17:30 6F 大会議室

参加費 1,000円

一般講演 I : 13:05~13:45

座長 : 産業医科大学病院 臨床検査・輸血部 部長 竹内 正明 先生

1) 「自動遺伝子解析装置の運用例」

アークレイ株式会社 研究開発本部開発一部 学術統括チーム 山岸 麻里芙先生

2) 「感染症遺伝子検査がより身近な時代に—POCT用遺伝子検査機器のご紹介—」

アリーアメディカル株式会社 感染症領域マーケティング部 砂山 智子 先生

一般講演 II : 13:50~14:30

座長 : 久留米大学医学部 臨床検査部 中島 収 先生

3) 「LAMP法を用いた新規全自動遺伝子検査システムの紹介」

栄研化学株式会社 マーケティング推進室 MKT 四部一課 酒井栄一 先生

4) 「がんゲノム医療時代の遺伝子検査の在り方について」

ロシュダイアグノスティックス株式会社 熊井 広哉 先生

教育講演 I : 14:45~15:25

座長 : 宮崎大学医学部 内科学講座 免疫感染病態学分野 教授 岡山 昭彦 先生

演題「グリオーマのゲノム・エピゲノム異常」

熊本大学 大学院生命科学研究部 脳神経外科学分野 教授 武笠 晃丈 先生

教育講演 II : 15:30~16:10

座長 : 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野

教授 柳原 克紀 先生

演題「小児難病の早期診断」

熊本大学 大学院生命科学研究部 小児科学分野 教授 中村 公俊 先生

特別講演 : 16:20~17:10

座長 : 熊本大学 大学院生命科学研究部 臨床病態解析学分野 教授 松井 啓隆 先生

演題「遺伝性疾患のNGS解析の現状、そしてその先へ」

横浜市立大学 大学院医学研究科 遺伝学 教授 松本 直通 先生

次期世話人挨拶 17:10~17:15

閉会挨拶 17:15~17:20

情報交換会 研究会終了後 18:00~近隣のレストランにて開催いたします。(参加費 3,000円)

平成30年度 日臨技九州支部研修会

## 「第20回臨床微生物部門研修会」開催案内

主催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 九州支部

【テーマ】微生物検査道場 in SAGA - “検査のいろは”を習得しましょう！-

【日時】平成30年11月17日(土) 13:00～ 18日(日) 12:00

【場所】佐賀大学医学部 臨床小講堂(3113) 基礎棟3階(第3実習室)  
佐賀県佐賀市鍋島五丁目1番1号

【定員】60名 生涯教育：専門30点

【受講料】会員 6,000円 非会員 10,000円 ※宿泊は各自で手配してください。

### 【日程】

≪1日目≫ 11月17日(土)

12:30～12:55 受付

12:55～13:00 開講式、オリエンテーション

13:00～13:45 講義Ⅰ 各種染色のポイントと手技方法

講師：熊本保健科学大学 正木 孝幸 先生

13:45～14:00 移動

14:00～17:30 実習

- ・染色編：グラム染色、抗酸菌染色、蛍光染色、墨汁染色、芽胞染色、鞭毛染色など
- ・鏡検編：各種細菌(稀な細菌を含む)、各種寄生虫卵、マラリア標本など
- ・同定編：腸内細菌科細菌の同定(試験管による確認培地)
- ・観察編：百日咳菌、破傷風菌、ジフテリア菌、マイコプラズマなど稀な細菌を中心

17:30～17:45 片付け

19:00～ 意見交換会(佐賀駅近辺)

≪2日目≫ 11月18日(日)

9:00～10:00 講演Ⅰ：染色から培養集落の観察を含めたポイント解説

講師：九州大学医学部附属病院 清祐 麻紀子 先生

10:00～10:15 休憩

10:15～11:45 講演Ⅱ：日常検査における薬剤耐性菌の検査法(グラム陰性桿菌を中心に)

講師：京都橘大学 中村 竜也 先生

11:45～12:00 質疑応答

12:00～12:15 閉講式 修了証授与

申込方法：日臨技ホームページより事前参加登録を行いお申込ください。

申込登録完了後、指定の振込先へ参加料をご入金ください。

振込先：ゆうちょ銀行 店名;778 種目;普通 口座番号;2029983

口座名;平成30年度日臨技九州支部卒後教育研修会(代表;佐野由佳理)

**申込期間：平成30年7月1日(日)～平成30年10月17日(水)まで**

入金締切：平成30年10月31日(水)

問合せ先：佐賀大学医学部附属病院 検査部 於保 恵

Tel;0952-34-3256(直通)

mail;takayanm@cc.saga-u.ac.jp

その他：11月17日(土)19:00より意見交換会を行います。

参加費4,000円。研修会参加申し込みと同様のサイトでお申し込みください。

日本未病システム学会 臨床検査部会『第17回未病臨床検査セミナー』 開催のご案内

“未病ってなんだろう？ ～未病を知る・考える～”

【会期】 2018年12月8日(土) 10:00～16:30

【会場】 純真学園大学 2号館(第1,2講義室) 福岡市南区筑紫丘1-1-1

【大会長】 猪俣 啓子(医療法人福甲会 やました甲状腺病院)

【参加費】 一般:2,000円, 学生:500円 \*参加費は当日お支払い下さい。

定員:100名(事前申し込み優先, 先着順)

【事前申し込み期間】 2018年9月1日より2018年10月20日まで

【プログラム】

1. 基調講演: システムとしての未病 丸山篤芳(臨床検査部会代表)
2. 教育講演: 未病にむけての機能性表示食品の開発 天川雅夫(純真学園大学)
3. テーマ講演1: 検査データから未病を知ることは可能か  
～臨床上遭遇する潜在的な耐糖能異常を予測する～ 井島廣子(陣内病院)
4. ランチョンセミナー: 望まれる先制診断法の確立 ～抑うつ発症予測を例として～  
齊藤邦明(藤田保健衛生大学)
5. テーマ講演2: 検査データから未病を知ることは可能か  
～生化学・凝固分野より～ 中村政敏(鹿児島大学病院)
6. テーマ講演3: 認知症領域の未病を知る・臨床検査の役割を考える  
～認知症における臨床検査について～ 田淵佐稚美(田川新生病院)
7. テーマ講演4: 認知症領域の未病を知る・臨床検査の役割を考える  
～認知症現場における男性介護者の健康を考える～ 西尾美登里(福岡大学)
8. 特別講演: 地域住民の Well-Being に役立つ臨床検査の啓発活動  
池田勝義(熊本保健科学大学)

\*会場には駐車場がありません。車でお越しの方は近隣の有料駐車場をご利用ください。

\*セミナー終了後に、情報交換会を企画しています。奮ってご参加ください。

【参加申し込み方法(事前登録)】

\*施設名・氏名・連絡先(E-mail もしくは電話番号)・情報交換会参加希望の有無を明記の上、電子メールもしくはFAXにてお申し込みください。

【申し込み・お問合せ】 第17回未病臨床検査セミナー事務局(佐竹善誉・聖マリア病院)

E-mail : [y-satake@st-mary-med.or.jp](mailto:y-satake@st-mary-med.or.jp)

FAX : 0942-34-3299

熊臨技「生涯教育講座研修過程」プログラム

平成30年11月

熊臨技生涯教育委員会

11月17日	熊本市	臨床検査総合部門	平成30年度認知症対応力向上講習会B（18日まで）	検体検査	専門	20
11月17日	熊本市	平成30年度全国検査と健康展		組織活動	基礎	20
11月22日	熊本市	病理細胞部門研修会	特殊染色・免疫組織化学染色サーベイ報告・解説	検体検査	専門	20

- \* 上記プログラムの内容やカリキュラム名・区分・点数は変更される場合がありますので  
ご了承下さい。
- \* 各研修会は会員の技師会費で運営されています。県技師会としては非会員の受講料を  
一律3000円といたします。